

本セミナー限り

「地元企業としてのPPP/PFI事業への取組」

令和2年1月31日

酒部建設株式会社

【構成内容】

1. 事例について

岡崎市こども発達センター等整備運営事業

岡崎市龍北総合運動場整備事業

2. PFI事業への参画経緯

3. 地場企業の参画意義

◆ 岡崎市こども発達センター等整備運営事業

自治体 : 岡崎市

事業者 : 岡崎ウェルフェアサポート株式会社

株主 : 酒部建設株式会社

対象施設: 発達に心配のある子および障がい者の支援施設

事業内容: 愛知県岡崎市の「岡崎市福祉の村」にある「こども発達センター」および「新友愛の家」の整備改修などにより、発達に心配のある子などに対する支援体制の拡充を行う。加えて現在の「こども発達センター」を、発達に心配のある子などの相談支援の拠点に、「新友愛の家」を障がい者や支援者が集う交流の拠点とするための事業。

事業期間: 2015年6月から2034年3月までの約19年間

(設計・建設期間約4年、維持管理・運営期間約15年)

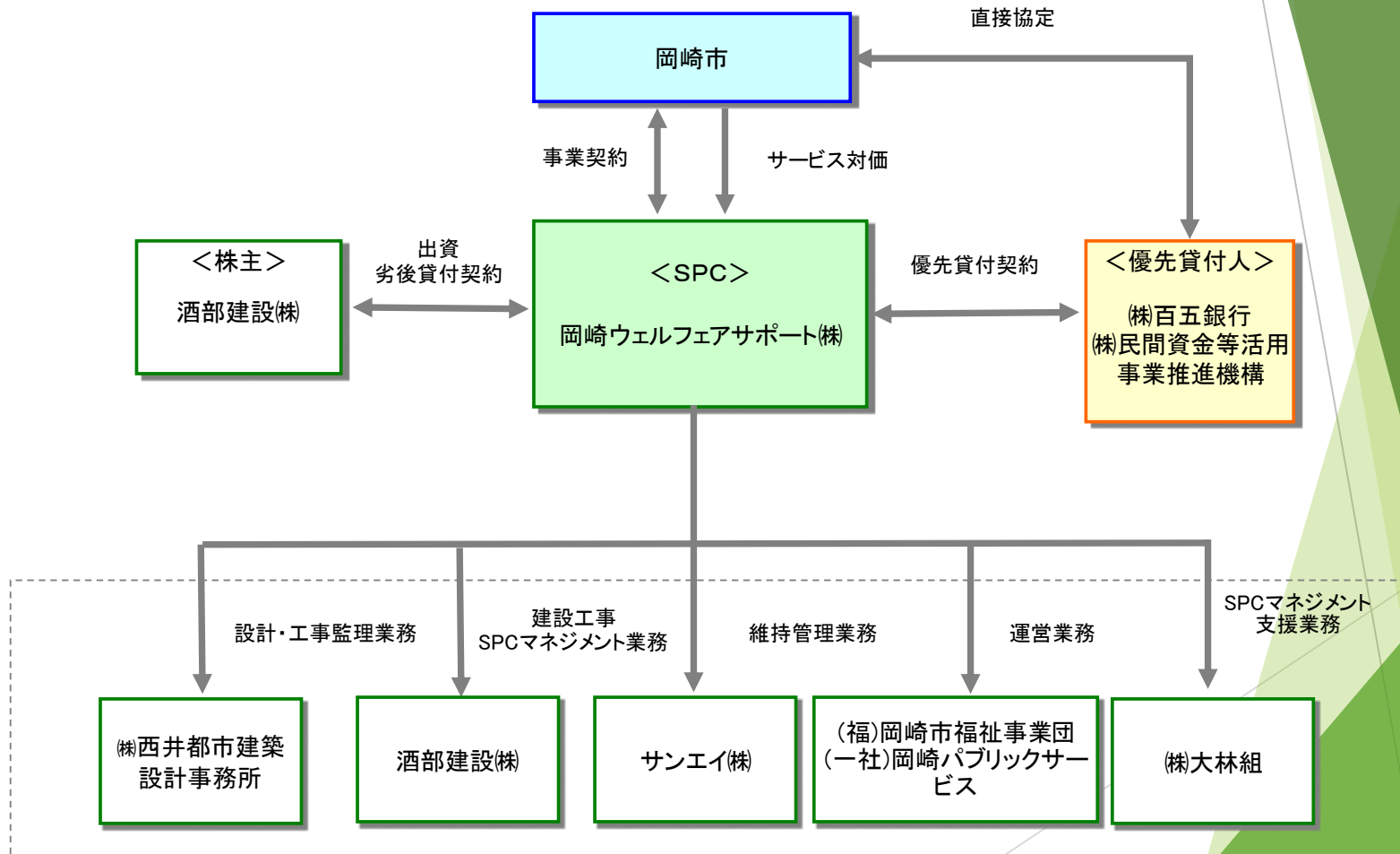
事業規模: 約52億9,770万円(税抜)

◆ 岡崎市こども発達センター等整備運営事業



◆ 岡崎市こども発達センター等整備運営事業

事業スキーム



◆ 岡崎市龍北総合運動場整備事業

自治体 : 岡崎市

事業者 : 龍北スポーツサポート株式会社

株主 : 酒部建設株式会社、アシックスジャパン株式会社、グリーン産業株式会社、株式会社岡崎工業、株式会社梓設計

対象施設: 運動施設(総合運動場)

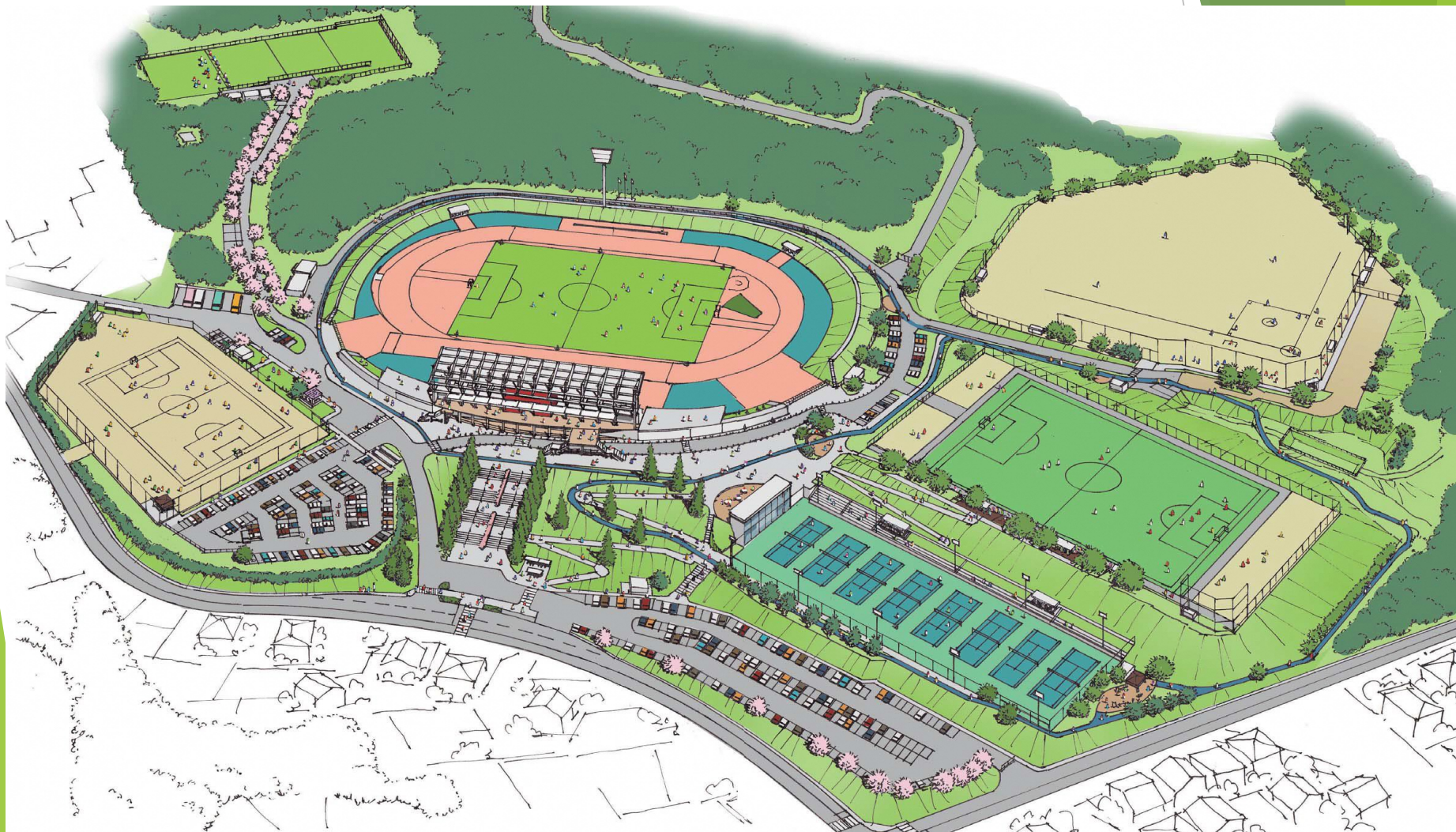
事業内容: 陸上競技において公認記録が取得できる大会やサッカーJFL公認試合の開催を目指した第3種陸上競技場の整備を主体に既存施設である野球場、テニスコート、蹴球場及びアーチェリー場等を改修し、それら運動施設と事業区域内全体の維持管理並びに運営を行う。

事業期間: 2018年3月から2035年3月までの約17年間

(設計・建設期間約2.4年、維持管理・運営期間約15年)

事業規模: 約47億4,805万円(税抜)

◆ 岡崎市龍北総合運動場整備事業

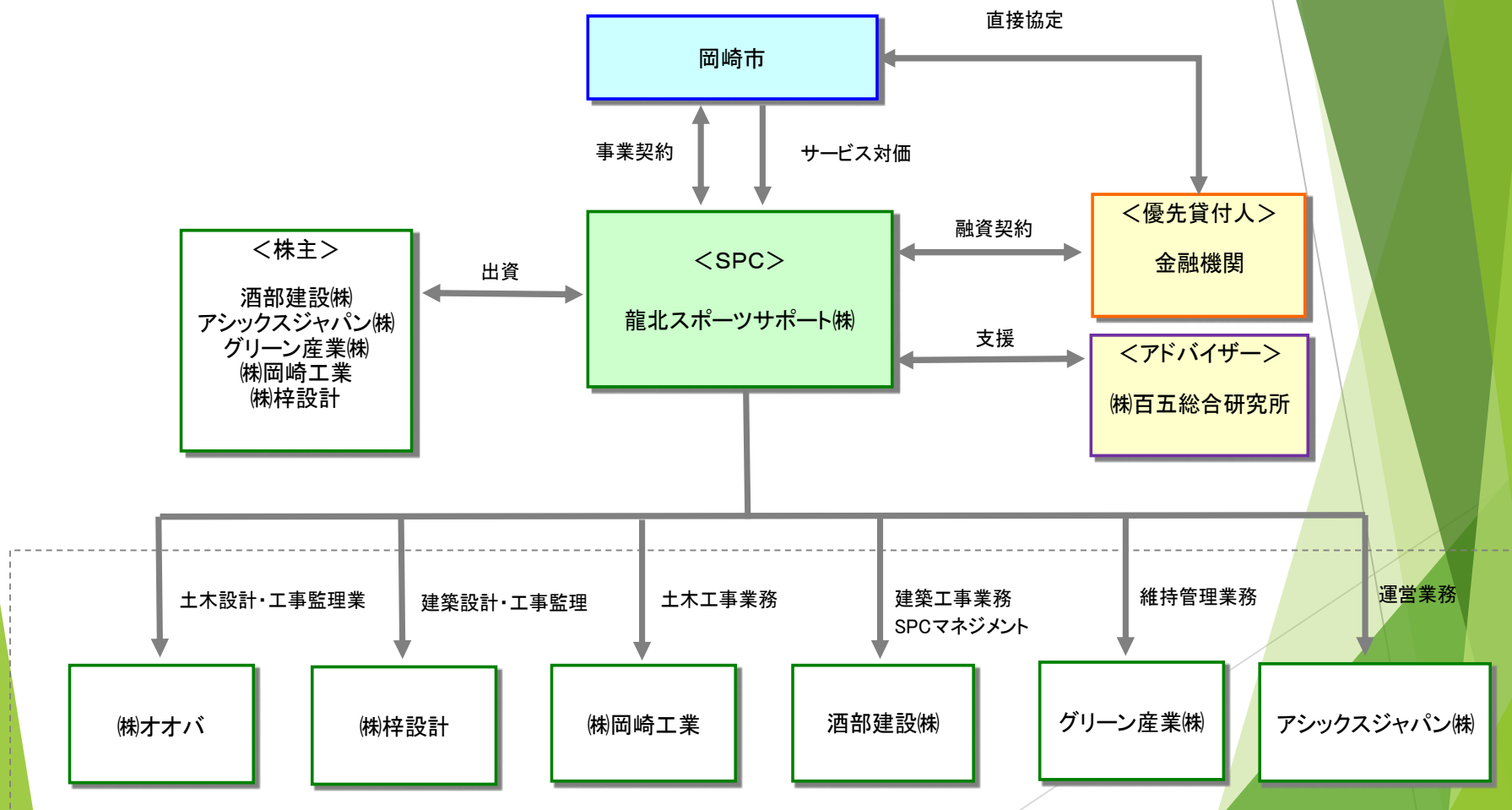


◆ 岡崎市龍北総合運動場整備事業



◆ 岡崎市龍北総合運動場整備事業

事業スキーム



※本事業は、地元代表企業と大手企業、相互の強みを生かした構成となっています。

◆ 酒部建設株式会社とは

本社 : 愛知県岡崎市日名中町6番地1

創業 : 昭和38年6月

設立 : 昭和42年7月

資本金 : 7,000万円

従業員数 : 50名

売上高 : 48億9,838万円(令和1年9月期)

【PFI事業への参画経緯】

◆ 参画実績年表

年月	H 17 ・ 3	H 24 ・ 2	H 25 ・ 1	H 25 ・ 4	H 27 ・ 2	H 29 ・ 12
主な実績・活動内容	岡崎げんき館整備運営事業参画	男川浄水場更新事業落札	岡崎市東部学校給食センター整備事業参画	岡崎市火葬場整備運営事業参画	こども発達センター等整備運営事業落札	岡崎市龍北総合運動場整備事業落札

【地場企業の参画意義】

◆ PFI事業に対する経営方針

- ① 地元貢献
- ② 地場企業としての自治体との関わり
- ③ 今後の公共事業マーケット

【地場企業の参画意義】

① 地元貢献

- 地元企業を主にコンソーシアムを構成し、地域経済を活性化させる。（【こども発達センター】事業費52億9千万円、うち地元企業直接発注額37億2千万円）
- 地元での雇用を積極的に行い、長期の事業期間にわたり地域経済へ貢献する。（地産地消）

【地場企業の参画意義】

② 地元企業としての自治体との関わり

- 代表企業が地元にあることで、お互いの意思疎通がよりスムーズとなる。
- 地元企業であるがゆえに、地域の特性を理解し、地域に根差した事業が実施できる。

【地場企業の参画意義】

③ 今後の公共事業マーケット

- 人口減少の一方でインフラ更新時期の到来することで、PFI・PPP事業の活用が注目を浴びている。
- 内閣府からの優先的検討指針など、PFIを推進する積極的な方針が打ち出されており、今後もPFI事業の増加が見込まれる。

ご清聴ありがとうございました。

【お問合せ先】

◆酒部建設株式会社

〒444-0918 愛知県岡崎市日名中町6番地1 TEL0564-24-5551

担当 営業部 足立